

アルミゲルア・ダイアモルア剤 コナガコンープラス	取扱メーカー： 協友アグリ，サンケイ，信越化学 原体メーカー： 信越化学
成分： (Z)-9-ヘキサデセナール……………2.0% (Z)-11-ヘキサデセン-1-オール……………1.0% (Z)-11-ヘキサデセナール……………48.7% (Z)-11-ヘキサデセニル＝アセタート……………39.2%	性状： 淡黄色澄明油状液体（生分解性プラスチック樹脂封入） 毒性： 普通物 消防法： 第4類・第3石油類（非水溶性）・危険等級Ⅲ

【品目特性】……………

- 性フェロモンの特異的作用による害虫密度抑制効果がある。
- 感受性が低下したコナガ，オオタバコガにも有効。
- 天敵に対する影響は非常に少なく，人畜毒性もほとんどない。
- 生分解性のディスペンサーを使用しているため，容器の残存問題が解消される。
- 本剤の有効成分は微生物等により容易に分解されるため環境にやさしい。
- 殺虫剤の散布回数の削減が期待できる。
- 作物への残留も心配なく，作業者に対しても安全である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 対象害虫（コナガ，オオタバコガ，ヨトウガ）が圃場へ飛び込む前に設置する。
- 設置面積が広ければ広いほど効果が安定する。
- 作物の生育に支障のないように支持棒（竹等）を立て，支持棒にディスペンサーを巻き付けるか，クリップで固定して圃場に設置する。
- 支柱の高さはキャベツの場合，地表面から約40cmが効果的である。

- 設置の際，面積に応じてチューブを切断する場合は1m間隔ヒートシールされている部分を切断する。

- 標準的な使用量は10a当り100～120本もしくは20～40mであるが，立地条件や風向，傾斜等により効果がフれる場合があるので，諸条件から判断して，周辺部に多めに設置することが望ましい。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 急傾斜地，風の強い地帯など，本剤の濃度を維持するのが困難な地域では使用しない。
- 対象害虫（コナガ，オオタバコガ，ヨトウガ）以外の害虫を認めた場合は適当な殺虫剤で防除する。
- 本剤は生分解性のチューブを使用しているので，土壤に接しないように使用する。
- 外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると有効成分が揮散するので，必ず使用直前に開封し，なるべく使いきる。やむを得ず残った場合は密封し，5℃以下で冷蔵庫に保管する。

【安全対策上の注意】……………

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので，皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には，直ちに石けんでよく洗い落とす。

【適用と使用法】

作物名	適用場所	使用目的	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期	使用方法
コナガ, オオタバコガ, ヨトウガ が加害する 農作物等	コナガ, オオタバコガ, ヨトウガ の加害作物 栽培地帯	交尾 阻害	コナガ オオタバコガ ヨトウガ	100～120本 (22g/100本製剤)	対象作物 の栽培全 期間	作物の生育に支障のない 高さに支持棒等を立て支 持棒にディスペンサー を巻き付け固定し圃場に 配置する。
コナガ, オオタバコガ が加害する 農作物等	コナガ, オオタバコガ の加害作物 栽培地帯		コナガ オオタバコガ	20～40m (22g/20m製剤)		支柱を立てロープ状の製 剤を対象作物の上部に張 り渡す。